



 発行: 校長 下地美和子	学校教育目標 創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成
	目指す児童像 ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小	

「きれいに咲いたね」

人権の花「開花式」

2月18日(水)は、これまで取り組んで来た「人権の花」の「開花式」が行われました。宮古島人権擁護員協議の皆様、那覇地方務局宮古支局長：国吉俊和様、宮古島市副市長：砂川朗様、担当者様の皆様が来校し、ご挨拶をいただいたり、子ども達の取り組みの発表等をおこないました。また、特別ゲストとして、人KEN まもる君、人KEN あゆみちゃんもきてくれました。

満開の花に囲まれた華やかな会場がますます明るくなりました。その後、1～3年生対象で、「人権教室」が行われました。



子ども達は、これまでのお花の世話の活動を思い出しながら、「お友達と仲良くしよう」、「協力し合っていこう」、「違いを認めよう」、「命を大切にしよう」など、たくさんのメッセージを受け取りました。下地っ子が、ますます、心豊かで思いやりのある子ども達に育ちますように・・・。



令和8年度 新児童会役員復活

立ち会い演説・選挙実施

2月19日(木)は、児童会役員選挙と立ち会い演説・選挙が行われ、会長：洲鎌光希さん、副会長：砂川優妃さん、川満勇人さん、書記：平良凜さん、友利千花さんが選出されました。

立ち会い演説では、立候補した児童とその推薦人が、「どんな下地小学校にしたいか」しっかりと自分の意見を述べ、堂々と演説を行いました。

今年から復活した児童会役員選挙は、子ども達が「下地小学校をどういう学校にしたいか」意欲を持って積極的に学校生活に参画すること、自分の言葉や行動に責任を持つこと、リーダーを育てること、自分たちのリーダーをみんなで決めること、選挙を経験し慣れること、などなど様々な願いが込められています。

投票では、宮古島市の選挙管理委員会から借用した。本物の選挙グッズを活用しました。

みんな真剣に演説を聴き、初めての選挙という事もあり、より良い緊張の中で投票が行われました。

新役員の皆さんのこれからの活躍が楽しみです。

